

日本の伝統的な声の特徴をとらえて表現・鑑賞し、  
長唄「勧進帳」のよさを味わおう！（学習カードNo. 1）

1. 「日本の伝統的な声・唄」を聴いてみよう。

長唄ってどんな声？どんな声の出し方をしていますか？

「勧進帳」の「月の都を立ちいでて」の部分聴いたり、声を出して唄ったりして、リズム、旋律の動き、曲想などで気づいたことや感じ取ったことを記入しよう。

	ふしまわ 節回し	ゴ ロ	うみ 産 じ 字	唄い尻
図形				
特徴				

歌舞伎と長唄について知ろう。

歌舞伎は日本の伝統的な演劇のひとつで、音楽（唄）・舞踊（舞）・演技（伎）が一体となって成り立っています。江戸時代の初めに（ ）が始めた「かぶき踊り」がもとになっています。

長唄は歌舞伎の伴奏音楽で、唄、（ ）、小鼓や大鼓などのお囃子はやしで演奏されます。

## 2. 長唄「勸進帳」のあらすじを確認しよう。

### 【登場人物】

#### 武蔵坊弁慶：



京都で五条橋を渡る人に勝負を挑み、勝つと刀を取り上げていたが、義経に負けてから家来としてついていく。元比叡山のお坊さんで唄や踊りが得意である。

#### 源 義 経



戦で手柄をたてて京都の天皇から直々に褒美を賜ったことから兄源頼朝の逆鱗に触れ、命を狙われる。劇中では一番身分の低い荷物持ち姿である。  
別名「判官（ほうがん）」

#### 富樫(とがし)：



安宅（あたか）の関を守る関守。源頼朝から「山伏姿の義経一行が来たら生きて帰さないように」と厳しい命令を受けている。

#### 四 天 王

：義経を慕って共に東北へ逃げる家来4名。



兄（ ）に追われる源義経とその一行は、奥州藤原氏（今の岩手県）の元を目指して命からがら逃げる道中、安宅の関（あたかのせき：石川県に実在する地名）での出来事を唄にしたお話。

山伏（やまぶし：お坊さんのこと）の姿をして京都を脱出し、安宅の関に着いた義経は、源頼朝の命を受けた関守の富樫に通行を許してもらえない。そこで弁慶は「自分たちは東大寺を建てるための資金集めに諸国を回っているもので、勸進帳（そのことが書いてある巻物のこと）も持っている！」と言って何も書いていない巻物を本物のようにスラスラと読み上げる。

一度は通行を許可されたが、荷物持ち姿の義経が見破られそうになる。弁慶は「たかだか荷物持ちの仕事なのにそれすらもできず、疑われるとは何事だ！」と義経を棒で滅多打ちにする。また、お互いが刀を抜かないように体を張って止める弁慶を見て、富樫は通行を許可して関の中に入るのだった。

その頃弁慶は、義経に棒で滅多打ちにしたことを涙ながらにわび、義経はそれを許す。再び富樫が現れ、疑ったおわびにと道中の労をねぎらい、酒を振る舞う。

富樫の心に触れた弁慶は、感謝の気持ちを延年の舞で表し、奥州めざして去っていく。

年 組 番 氏名

日本の伝統的な声の特徴をとらえて表現・鑑賞し、  
長唄「勸進帳」のよさを味わおう！（学習カードNo. 2）

3. 今日唄う部分の歌詞の内容と登場人物の込められた心情を理解しよう！

登場人物：（源義経）（ ）（四天王）（富 樫）

京の都を追われた義経一行が、山伏（お坊さん）のふりをしながら命がけで東北に逃げる道中、安宅（石川県）の関でのお話。一番位の高い義経は、周囲に気付かれないように身分の低い荷物持ち係となっています。今日唄うところはまさに出発したばかりの場面です。

たび ころも すずかけ つゆ そで  
旅の衣は篠懸の 露けき袖やしおるらん

（意味）旅支度に雨露に強い篠懸姿になっているが、草露でぬれた袖でこらえきれない涙をおさえるため、いっそう袖が濡れてしまう。

時しも頃は如月の十日の夜 月の都を立ちいでて

（意味）それは2月10日の夜のことで、月の出ている京の都を出発した。

4. 自分で唄えるように、節回し、産字（うみじ）、歌い尻をとらえ、線や→などを使って記入しよう！

（1）長唄の特徴を記入しよう。

【たびのころもはすずかけの】

た び の こ ろ も は す ず か け の

【つゆけきそでやしおるらん】

けきそでや

つゆ

し おるらん

（2）義経や弁慶たちがどんな心情であったのかを考えて、どの部分からその気持ちが伝わってくるのか、○で囲み理由も記入しよう。

5. 「月の都を立ちいでて」の部分を唄ってみよう！

(1) 長唄の特徴である声の音色、間、節回し、ゴロ、産字、歌い尻などを捉えて、記入しよう。

手順：1. 音高と間を感じて歌詞を並べる。 2. 産字を入れる 3. 節回しを記入する。

【つきのみやこを】

【たちいでて】 手順1→2→3、4. 心情が強く伝わってくるところに○、理由を記入する。

6. 「月の都を立ちいでて」の部分を、思いや意図をもって、演奏発表しよう！

【たちいでて】

【長唄の特徴を捉えて、どのように気持ちを込めて唄いたいのか、まとめよう】

年 組 番 氏名

---

